

臨時増刊

4月26日発売 定価600円(税込)

*臨時増刊は書店のみの発売です。
定期購読者の方もぜひ書店でお買い求め下さい。

週刊金曜日

編集委員
啓子 石坂 凛 宮處 雨
優子 恵 合 落 健児 宮都
一勝 本 多 中 田 信 高 佐
中島 岳 志

原発震災 すべてのもう一つの原爆を なくすために

『週刊金曜日』は一九九三年の創刊以来、「脱原発」の姿勢を鮮明にしてきました。福島原発事故を「一言」するようの特集もありました。この臨時増刊では、最近号の特集のほか、あえてそうした過去記事も再掲載しました。



わが内なる原発体制 破局は避けられるのか 鎌田慧
原子力避難民放射能検査の落とし穴 和賀えり子
電力会社に群がった原発文化人 二五人への論告求刑 佐高信

放射能と正しくつきあうピョンタくん 石坂啓 東日本大震災被災された方々へ 編集委員
最新版 一目でわかる **全国の原発と反・脱原発運動**

放射能を正しく恐れる

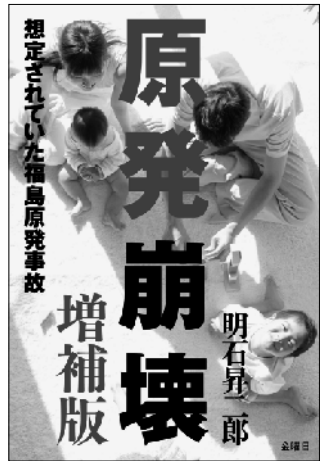
被曝のリスクをどう減らすか 村上朝子
内部被曝の脅威を低く見積もるな 矢ヶ崎克馬
予防のためヨウ素剤配布は有効 崎山比早子
政府は造血幹細胞の採取・保存を 伊田浩之
子どもたち中心に追跡調査を 広河隆一

警告されていた原発震災

負の財産「プルトニウム」にしがみつく日本政府 高木仁三郎
対談 列島壊滅の原発事故が起きる 広瀬隆×海渡雄一
大地震直撃地に集中する原発 石橋克彦
差別の上に成り立つ被曝労働の実態 樋口健二
矛盾噴き出す原発銀座の未来 鎌田慧
福島県双葉町・富岡町

増補版 原発崩壊

想定されていた福島原発事故



すでに4年前に警鐘を鳴らしていた原発震災。福島原発事故とベトナムへの原発輸出問題を加筆し、原発の持つ根幹的問題を世に問う。
明石昇二郎 著
1575円(税込)
ISBN978-4-906605-73-6

(株)金曜日

●お問い合わせは...
電話 03-3221-8521

●購読のお申し込みは...

●新規購読をお申し込みの方に最新号を進呈します。

※電話受付:平日9:30~17:30

電話 0120-004634

FAX 0120-554634

*音訳版もあります。詳細は業務部迄。●半年24冊11,760円、1年48冊23,000円ほか ●発送開始後の途中解約には応じかねます。●全国主要書店でも購入できます。

『週刊金曜日』のスポンサーは定期購読者のみなさんです。